

LumieHUD

ルミエハッド取扱説明書
LU0101 / LU0102 / LU0103



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
お客様がご使用する前に本書を全て必ずお読みいただき、
正しいお取り扱い方法でご愛用いただけますようお願い申し上げます。
なお、本品の装着に関する事故や弊害につきましては、いかなる場合においても、
当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承くださいませようお願い
申し上げます。

1. 目次

2. 安全・取り扱いに関するご注意【必ずお読みください】.....	3
2.1. 取り付け作業をする前に.....	4
2.2. 取り扱いに関して.....	8
3. 特長.....	10
4. 仕様.....	10
4.1. 車速表示内容.....	11
4.2. 明るさ設定操作.....	11
4.3. 自己診断表示.....	12
5. 内容物.....	13
6. 各部名称・寸法.....	14
7. 取り付け方法.....	15
7.1. 内容物の確認.....	15
7.2. 本体の取付け.....	15
7.3. ケーブルの引き回し.....	16
7.4. 各種設定・動作確認.....	16
8. トラブルシューティング.....	17
9. 保守・点検・保証・アフターサービス.....	18

2. 安全・取り扱いに関するご注意【必ずお読みください】

本製品は車両情報を表示する製品です。本製品をお取り付けの前に本取扱説明書及び取り付ける車両のメーカーが発行している整備解説書、配線図に示されている内容や安全に関する注意事項をよくお読みいただき、十分に理解された上でお取り付けいただけますようお願い申し上げます。また、本製品（及び本製品の取り付けられている車）を他の人に貸し出したり譲渡する場合は、取扱説明書と保証書を必ずお渡してください。

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を「危険」「警告」「注意」の3つのレベルで分類しています。また、本製品を安全に正しくお使いいただくために必ず行っていただきたい事項と、守っていただきたい事項を「確認」として分類しています。内容をよくお読みいただき、十分に理解された上でお取り付けください。

⚠ 危険	取り扱いを誤った場合、死亡、又は重傷を負うことがあり、かつその切迫度合いが高いことが想定される場合。
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡、又は重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定される場合、または物的損害の発生が想定される場合。
確認	「必ず行っていただきたい事」、「必ず守っていただきたい事」を示しています。

注意内容の性質表示

⚠	⚠ は、注意（警告を含む）をしなければならない記号です。
🚫 禁止	🚫 は、行為を禁止する記号です。（絶対にしてはいけない事です。）
🛑 強制	🛑 は、行為を指示する記号です。（必ず行っていただくことです。）

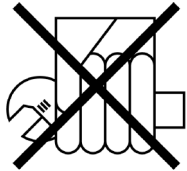
2.1. 取り付け作業をする前に

⚠ 危険

- ⊘ 製品は水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けないでください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ⊘ ステアリング、ブレーキなどの運転操作に直接関係する部位付近には配線しないでください。運転の妨げによる事故の原因となり大変危険です。
- ❗ 作業を行う時は必ず車が動き出さないような措置をし、エンジンを停止してから行ってください。作業中に車が動き出したり、火災の原因となり大変危険です。
- ❗ 本製品は USB からの電源供給にのみ対応しております。その他の電源からの供給は車両不具合による事故や火災の原因となり大変危険です。
- ❗ USB ケーブル配線時、USB ケーブルに断線がないか、または断線しかかかっていないか確認してください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ❗ USB ケーブルを接続する時は、USB 電源の出力が 5V 1.32A 以上あることを確認してください。USB 電源の故障や車両の故障につながる恐れがあります。
- ❗ ヒューズが切れた場合は速やかに製品の使用を中止してください。続けて使用するとショート事故による火災の原因となり大変危険です。また、車両の故障や事故の原因となります。
- ❗ 製品の電源が入らない・表示が出ない・誤作動するなどの製品の故障が考えられる場合は速やかに製品の使用を中止してください。続けて使用すると車両の故障や事故の原因となります。

⚠ 警告

⊘ 本製品を絶対に改造や分解しないでください。保証の対象外となるだけでなく故障や事故の原因となります。



改造・分解

⊘ 作業中は幼児・子供等を近づけないでください。部品等が外れて飲み込む等の恐れがあります。

⊘ 乗員保護装置（エアバッグ等）の作動に影響を及ぼす場所に取り付けしないでください。保護装置作動時にケガの恐れがあります。

⊘ 濡れた手で USB ケーブルの抜き差し、操作をしないでください。感電や故障の原因になります。

❗ USB ケーブルは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

❗ 本体の取り付け位置について

国土交通省の定める道路運送車両の保安基準の改正（平成 17 年 1 月 1 日）に伴い、下記の範囲内の視界を確保することが義務付けされました。ダッシュボード上に機器を取り付ける際は、下記の図のように運転者の視界を妨げないように取り付けてください。

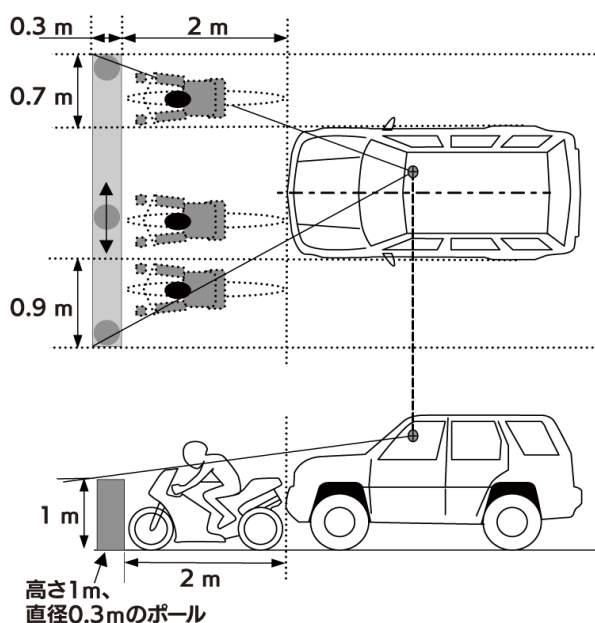
前方視界基準 ※道路運送車両の保安基準 21 条による

■対象車種

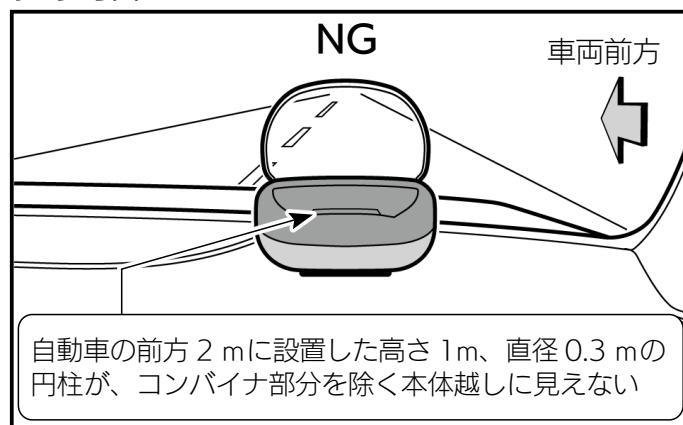
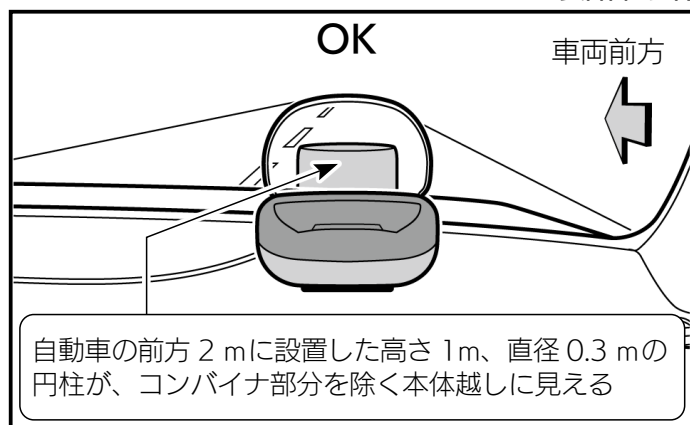
- ・専ら乗用の用に供する自動車（乗員定員 11 人以上のものを除く）
- ・車両総重量が 3.5 トン以下の貨物自動車

■基準概要

- ・自動車の前方 2 m にある高さ 1 m、直径 0.3 m の円柱（6 歳児を模したもの）を鏡等を用いず直接視認できること。



製品取り付け時の参考図



❗ 取り付け箇所・取り付け方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにしてください。特に安全装置や運転の妨げになる位置に製品を取り付けないでください。誤った取り付け箇所・取り付け方法は、製品の脱落や車両破損の原因、運転の妨げとなります。

❗ コンバイナおよび製品本体（底面を除く）がフロントガラスや車体部分に触れないように取り付けてください。本製品および車両破損の原因、運転の妨げとなります。

⚠ 注意

- ⊘ 本製品に過大な力をかけたり、ぶつけたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- ⊘ 本製品の端子などに必要以上の力を加えないでください。破損の原因となります。
- ⊘ 本製品は、水のかかる場所、湿気やほこりの多い場所、ヒーターの吹き出し口やその周辺には取り付けないでください。
- ⊘ USBケーブルを強く引っ張らないでください。破損の原因となります。USBコネクタを抜く際は、コネクタ部分を確実に持って抜いてください。



- ❗ 車体やネジ部などに、配線をはさみ込まないようにしてください。故障の原因となります。
- ❗ サンシールドを使用する場合は、フロントガラスと製品の間に置くようにして製品が日陰になるようにしてください。
- ❗ 清掃するときは、電源を切り、眼鏡拭きやスマホクリーナーのような乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れを落とす場合は、中性洗剤に浸してよく絞った布で拭いてください。有機溶剤（ベンジン、シンナーなど）、酸・アルカリ類は使用しないでください。
- ❗ 車両にUSB Type Aの差込口が無い場合は、市販のUSB Type Aへの変換アダプタをご使用ください。その際、製品仕様が5V 1.32A以上あることを確認してください。ただし、当社では市販のUSB Type Aの変換アダプタの機能を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ❗ 運転中にUSBケーブルが動くことがないように配線してください。また、必要に応じて市販のケーブルクランプ等でUSBケーブルを固定してください。ただし、当社では市販のケーブルクランプ等の機能を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ❗ USBケーブルの配線時にケーブルの長さが足りない場合は、USB延長ケーブル（USB Type Aメス-USB Type Aオス、5V 1.32A以上、ケーブル長最大3mまで）をご使用ください。ただし、当社では市販のUSB延長ケーブルの機能を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

確認

- ❗ 取り付けは必ず本書に従ってください。
- ❗ 取り付け作業が終了しましたら、スタートガイド兼保証書、残りの部品は大切に保管ください。
- ❗ ナビゲーションシステムやカーテレビを取り付けている場合は、それら本体やアンテナ、モニター、ハーネス類からできるだけ離して本製品の配線、取り付けを行ってください。近付けたり、ハーネスと一緒に束ねたりするとテレビ表示に影響を与える場合があります。
- ⚠ 取り付け作業の際に純正部品等が破損、紛失しても、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

2.2. 取り扱いに関して

⚠ 警告

⊘ 本製品を絶対に改造や分解しないでください。保証の対象外となるだけでなく故障や事故の原因となります。



改造・分解

⊘ 走行中は安全のため本製品の情報の確認は最小限の時間にとどめ、長時間凝視しないでください。前方不注意による事故の原因となり大変危険です。

⊘ 「表示がでない」などの故障状態や、「水などがかった」「煙が出た」「変な匂いがする」などの異常な状態では使用しないでください。万一そのような状態が発生しましたら、すみやかに販売店、取り付け店にご連絡ください。そのままご使用になりますと、事故や火災の原因となり大変危険です。

❗ 操作は車を停止して行ってください。

❗ 幼児・子供等が部品を飲み込まないようにダッシュボード等にしっかりと固定してください。

⚠ 注意

⊘ USBケーブルを強く引っ張らないでください。破損の原因となります。USBコネクタを抜く際は、コネクタ部分を確実に持って抜いてください。



⊘ 一度使用した両面テープは再使用しないでください。製品が十分に固定されません。

⚠ 本製品の使用、または故障により生じた直接・間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

確認

❗ 製品の表示は参考値です。純正メーターの指示で運転してください。

❗ 取り付け後も定期的に点検を実施し、十分注意してご使用ください。使用環境や条件等によって耐久性が落ちる場合があります。

❗ 本製品を長期間使用しないときは車両から外してください。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。

❗ 本製品に直射日光が長時間当たると、変色する場合があります。

⚠ 本製品はGNSS衛星のデータを受信して車両速度を測定しています。上空の見通しができない部分（トンネル、地下、立体駐車場、都市部、山間部、など）では車両速度が正しく測定できない場合があります。

⚠ 本製品は高輝度 LED を使用しています。LED 生産上の公差による多少の色味の違いが発生する場合がありますが、製品の異常ではありません。

⚠ 本製品は自己保護のため高温になると自動で明るさを減光しますが、異常ではありません。温度が下がると、もとの明るさに復帰します。

⚠ 周囲温度が動作温度範囲外になると製品の表示が OFF されますが、異常ではありません。温度が下がると、表示が ON します。

⚠ コンバイナ、補正鏡およびラビ塗装部分は素手や硬いもので触らないようにしてください。汚れや傷により表示が見えなくなる原因となります。汚れた場合、メガネ拭き等の乾いたやわらかい布で拭いてください。但し、ラビ塗装部分が汚れた場合は、エアードスタースプレーなどでゴミを吹き飛ばしてください。布などで拭くと汚れがひどくなる場合があります。

⚠ 調光センサー部分を塞がないようにしてください。自動調光の誤作動の原因となります。

3. 特長

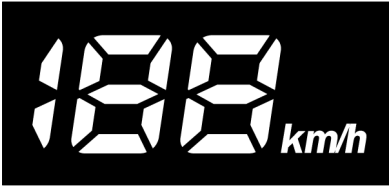
- ・純正 HUD と同等設計による “ 遠視点表示 ”、 “ ムラのない表示 ”
- ・配線は USB 電源の接続のみ
- ・GNSS 衛星を用いた速度計測
- ・同梱のスペーサーによる設置角度調整
- ・ユーザによる明るさ設定（5 段階）、周辺環境に合わせた自動調光
- ・電源 ON 時のオープニング演出
- ・自己診断機能（温度上昇、内部故障）

4. 仕様

電源電圧	5V DC（USB Type-A）
動作温度範囲	-30 ～ 60℃
保存温度範囲	-40 ～ 85℃
最大消費電流	1.32 A
ケーブル長	2000mm
外形	各部名称図参照
表示距離	1500mm（ドライバー視点から）
表示内容	車速（単位：km/h）
車速検知	GNSS 受信（※）
明るさ設定	5 段階
自動調光	常に有効

※ GNSS（GPS、みちびき等を含む衛星測位システムの総称です）
電源 ON されてから測定に必要な数の GNSS 衛星が捕捉されるまで、
30 秒～ 60 秒程度の時間がかかります。それまでは車速表示は “-- km/h” となります。

4.1. 車速表示内容

GNSS データ受信時	0 ~ 199 km/h <下図：188 km/h（全セグメント点灯状態）> 
GNSS データ未受信時	-- km/h (※) 

(※) 測定に必要な数の GNSS 衛星を捕捉すると、自動で車速表示を開始します。

4.2. 明るさ設定操作

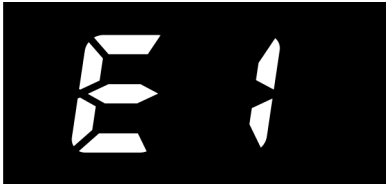
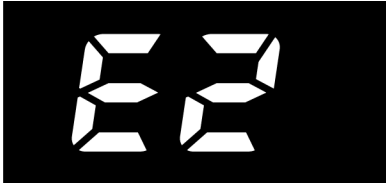
明るさスイッチを操作することにより、明るさレベルを設定可能です。設定値は製品内に保存され、次回の電源投入時に反映されます。

明るさスイッチ：短押し（1 秒未満）	押すたびに明るさレベルが下記の順で変更されます。  明るさレベル：b5(Max) ↓  明るさレベル：b4 ↓  明るさレベル：b3 ↓  明るさレベル：b2 ↓  明るさレベル：b1 (Min)
明るさスイッチ：長押し（1 秒以上）	表示 ON/OFF

4.3. 自己診断表示

本製品は常に自己診断を行っており、継続動作が不可のエラー状態になった場合、エラー内容を 60 秒間表示した後、安全のために表示 OFF もしくは電源を停止いたします。

<エラー内容>

動作温度範囲外（高温） 検出後、60 秒後に表示 OFF		
動作温度範囲外（低温） 検出後、60 秒後に表示 OFF		
製品内部エラー 検出後、60 秒後に電源停止		GNSS センサーエラー
		メモリーエラー
		温度センサーエラー

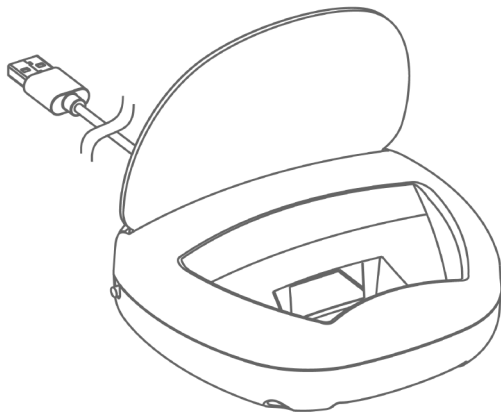
<復旧方法>

H、C の場合：周囲温度が動作温度範囲内になると自動で表示 ON になります。

E0 ～ E2 の場合：電源を再投入してください。電源を再投入しても復帰しない場合は製品の使用を停止し、販売店にご連絡ください。

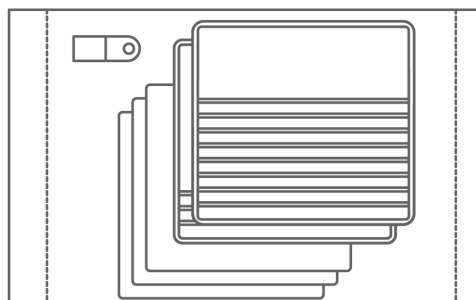
5. 内容物

■製品本体

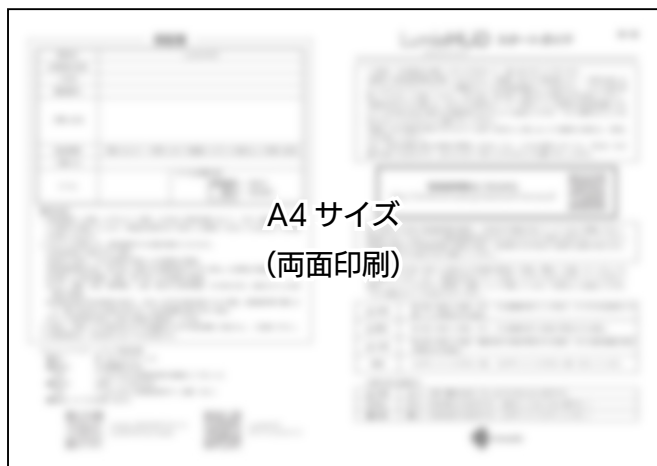


■付属品一式

- 角度調整スペーサー（2枚 : 1.5 度、3.0 度）
- 両面テープ（3 枚）
- ケーブル留めクランプ（1 個）



■スタートアップガイド兼保証書



A4 サイズ
(両面印刷)

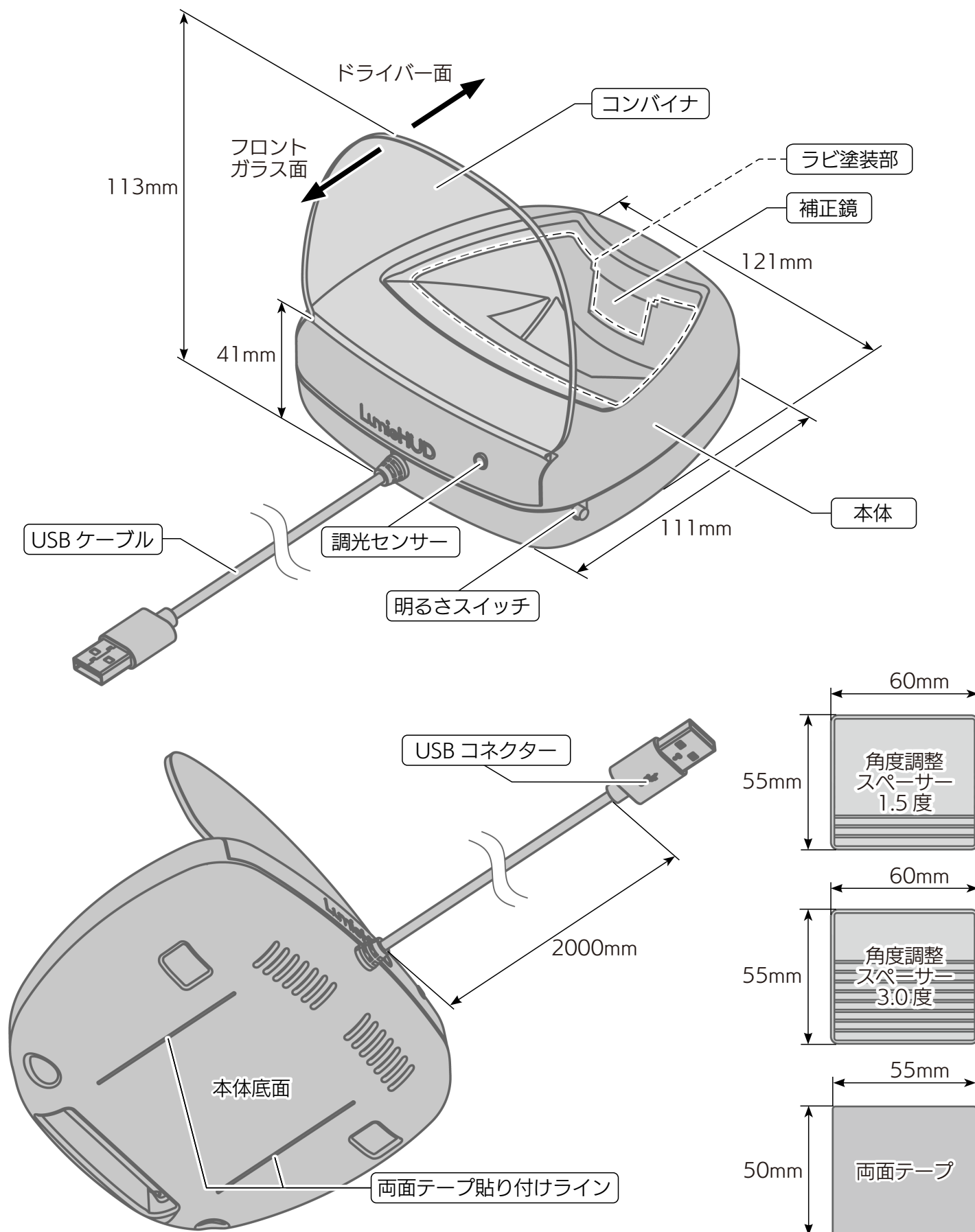
■会員登録カード



名刺サイズ

❶ スタートアップガイド兼保証書、残りの部品は大切に保管ください。

6. 各部名称・寸法



7. 取り付け方法

7.1. 内容物の確認

パッケージの内容物に不足している部品がないか確認します。

⇒「5. 内容物」

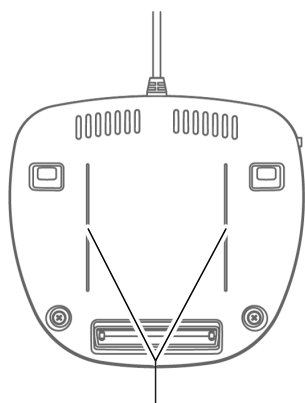
7.2. 本体の取付け

① コンバイナについている保護フィルムを剥がします。

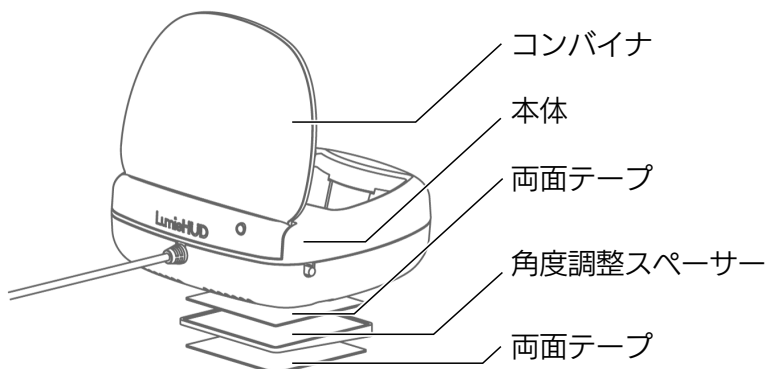
② USB コネクターを電源に接続して、製品の電源を入れます。(USB ケーブルの引き回しは仮止めにしてください)

③ 取り付けたい位置に製品を仮置きして、運転する姿勢で表示像が見えるかを確認します。

④ 表示像が見えない場合、角度調整スペーサーを使って表示像が見えるように調整します。角度調整スペーサーは本体に両面テープで貼り付けます。その際、本体底面の「両面テープ貼り付けライン」に沿って貼り付けてください。



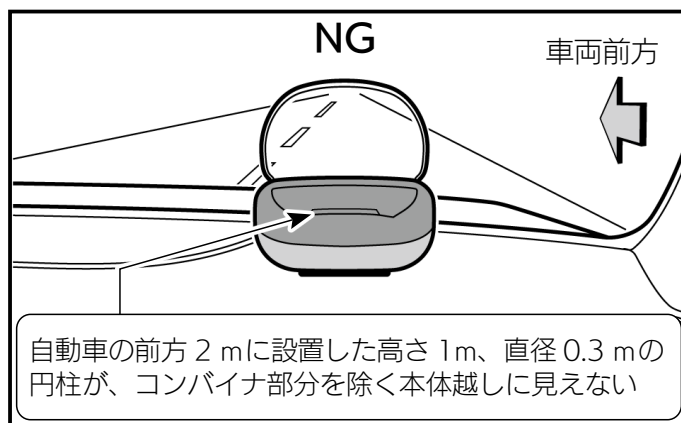
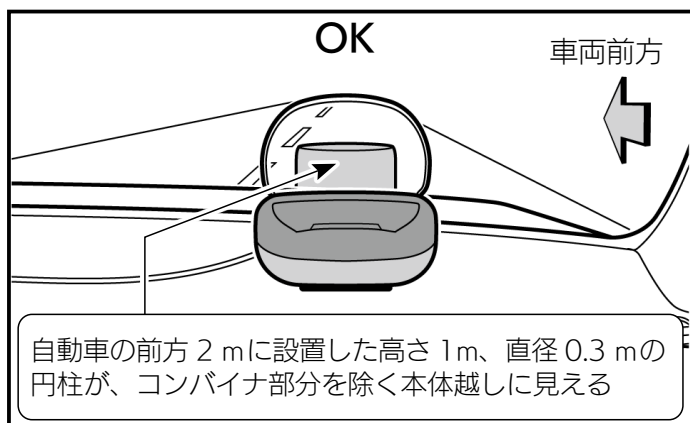
両面テープ貼り付けライン



⑤ 取り付け位置と角度が決定したら、両面テープで本体を固定します。

⑥ 本体を固定したら、前方視界基準を満たしているかを確認します。

⇒「2.1. 取り付け作業をする前に」



⚠ 警告

❗ 取り付けは必ずエンジンを停止した状態で行ってください。製品への電源供給するにはアクセサリ電源のみ ON にしてください。

確認

❗ 両面テープを貼る面は、市販のクリーナーを使って、ホコリ・汚れ、油分をよく拭き取ってください。

⚠ 両面テープでの固定が不十分な場合、付属のケーブル留めクランプを使用し、市販のタッピングネジ（太さ 4.4mm）等で固定してください。

7.3. ケーブルの引き回し

① USB コネクタを電源から外し、製品の電源を落とします。

② USB ケーブルの仮止めを外し、USB ケーブルを引き回します。その際、運転操作および他製品への影響が出ないように注意してください。

⇒「2.1. 取り付け作業をする前に」

③ USB コネクタを電源に再接続します。

⚠ 警告

❗ ケーブルの引き回しは必ずエンジンを停止した状態で行ってください。車両側の電源から製品への電源供給するにはアクセサリ電源のみ ON にしてください。

7.4. 各種設定・動作確認

① 車のパワースイッチもしくはエンジンを ON にし、オープニングモードの表示（約 3 秒間）が出ることを確認してください。

② 明るさスイッチにより、好みの明るさを設定してください。

③ 本製品が正常に動作することを確認してください。確認ができれば設定は終わりです。

⚠ 警告

❗ 設定・確認は必ず車を停止した状態で行ってください。

8. トラブルシューティング

⚠ 警告

- ❗ 異常を感じたら、必ず点検をしてください。異常を放置すると、重大な事故が発生する恐れがあります。
- ❗ 使用中、または設定・操作の段階でトラブルが発生した場合、下表を参考に確認してください。あてはまる項目がない場合、または対処をしても改善されない場合は、販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
○表示が出ない。 ○電源が入らない。	○表示 OFF になっている。 ○ USB 電源の電力不足。 ○動作温度範囲を超えている。(エラー表示の後に自己保護として表示 OFF になっている)	○明るさスイッチを長押ししてください。 ○ USB 電源を 5V,1.32A 以上のものに変更して下さい。 ○車室内をエアコンなどで動作温度範囲内 (-30 ~ 60℃) に調整してください。一定温度範囲内になると表示 ON になります。
○表示が暗い。	○周辺温度が高くなったため、自己保護機能により表示を暗くしている。 ○調光センサー部分が汚れている、車内インテリアなどで隠れている。 ○明るさが低いレベルに設定されている。	○車室内の温度をエアコンなどで下げてください。一定温度以下になると表示の明るさが戻ります。 ○調光センサーが汚れた場合、メガネ拭き等乾いた柔らかい布で拭いてください。また、車両前方から見えるようにしてください。 ○明るさスイッチを操作して明るさレベルを変更してください。
○車速表示が純正メーターと合わない。	○純正メーターは道路運送車両の保安基準第 65 条の 2 により、実際の車両速度よりも数値が大きい場合がある。 ○ GNSS 衛星の電波を正しく受信できていない。	○純正メーターとの差が最大で 10% 程度に収まっていれば問題ありません。 ○都市部や山間部では電波が乱反射する影響で正しい車速を測定できない場合があります。開けた場所にて正しい車速が表示されることを確認してください。
○車速が表示されるまで時間がかかる。 ○車速が表示されない。(下記の表示のまま) 	○測定に必要な数の GNSS 衛星の捕捉に時間がかかっている。 ○ GNSS 衛星の電波が届いていない。	○電源 ON されてから測定に必要な数の GNSS 衛星が捕捉されるまで通常 30 秒～ 60 秒程度の時間がかかります。時間は環境によって前後します。 ○車庫やトンネルなどでは GNSS 衛星の電波を受信できないため、車速が表示できません。開けた場所にて車速が表示されることを確認してください。

9. 保守・点検・保証・アフターサービス

■保証書・保証規程について

本製品には保証書が入っております。また、保証書に保証規程を記載しております。本製品は保証規程の内容に従って保証されています。よくお読みになり、記入事項をご確認の上、大切に保管してください。保証書の提示がない場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

■保証期間

保証期間はご購入から1年です。購入時、ご購入いただいた販売店が保証書に記載されていることをご確認ください。詳細は保証規程をご覧ください。

⚠ 本製品を使用されて発生した違反、事故等に関するもの、誤配線等、本製品の製造不良以外による車両トラブルについては一切責任を負いかねます。

⚠ 危険ですのでご自身では修理しないでください。保証の対象外となるだけでなく、故障・事故の原因となります。

■ラベルについて

製品および保証書に貼ってあるラベルは製品情報を特定するためのものです。絶対に剥がさないでください。

■廃棄方法について

製品を廃棄する際は、廃棄物処理法及びお住まいの自治体のルールに従って処理してください。パッケージについてはリサイクルが可能です。（パッケージに記載されているリサイクルマークをご覧ください。）

LumieHUD

ルミエハッド取扱説明書

■発行 第1版 2025年1月

■製造元 日本精機株式会社

■販売元 日精サービス株式会社

■連絡先 日精サービス株式会社 お客様相談室

【住所】〒940-0002 新潟県長岡市十二瀬町188-2

【問い合わせ先】moado 公式 LINE 公式アカウント



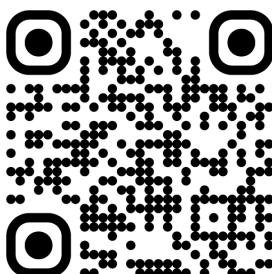
moado

LumieHUD by moado

【電場番号】0258-94-5585

【受付時間】10:00～12:00, 13:00～17:00（土・日曜、祝日、当社休日を除く平日）

【Web サイト】<https://lumiehud.moado.jp/>



LumieHUD
オフィシャルサイト